

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	花と緑のオアシスづくり推進事業	所管	道路公園部 みどり公園課
			TEL 2998-9196

事業の目的 (何の為に 行うか)	市民との協働による花と緑の美しいまちづくりを推進して、安らぎと潤いのある都市づくりを目的としている。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としているか)	自治会及び地域の団体(1行政区1団体)	対象とした数	11	行政区
		実際に 利用した数	7	行政区

活動の内容	(何を したか)	自治会や地域の団体に当事業参加を呼びかけ団体が提出する事業申請により、市は予算の範囲内で草花の苗・球根等を提供する。実施団体は、提供された草花苗等を道路沿いの民有地や公園、その他の公共空地に植え付け、育成管理を行い緑化環境の向上を図る。なお、実施団体は、「ふるさとの花里親ボランティア活動」や「所沢市緑の基金積立事業」の配布苗づくりなどの連携緑化事業にも協力している。							
活動実績	項目名	団体数	13	項目名	実施回数	17	項目名	実施面積(延べ延長)	1620
			----- 単位 団体			----- 単位 回		----- 単位 m ²	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,043	2,066	15,969	47.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	実施行政区数	実施行政区数/予定行政区数	11	7	63.6
			----- 単位 団体	----- 単位 団体	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 * 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止		
	予算	現状どおり	増額	* 減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []	終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	070500	TEL	2998-9196
事業コード	花と緑のオアシスづくり推進事業					
070511						
開始年度		平成 11 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市緑の基本計画			①所沢市緑化推進条例、所沢市花と緑のオアシスづくり推進事業実施要綱
	関連・類似事業	「所沢市緑の基金」100玉募金運動、ふるさとの花里親ボランティア活動			
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	2節 公園・緑地 中柱 4 緑の創出 小柱 (1)市民との協働による緑化の推進
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 18 位 ・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○			

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)					
	市民との協働による花と緑の美しいまちづくりを推進して、安らぎと潤いのある都市づくりを目的としている。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方		
	自治会及び地域の団体(1行政区1団体)			植え付け実施した自治会及び団体数(1行政区1団体)		
	対象数	単位	平成 18 年度	11	行政区	6

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	平成19年度中に改善した点				

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		2,173	2,043	1,753	
	決算(見込み含む)		2,097	2,066		
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		1.30 人	11,960	1.48 人	13,903
	公債費					※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	事業費合計		14,057	15,969		
	財源内訳	一般財源	14,057	15,969	1,753	
		国・県支出金				
		受益者負担金				

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	団体数	実施参加団体数	団体	10	13	14
		実施回数	延べ実施回数	回	13	17	18
		実施面積(延べ延長)	実施面積(延べ延長)の合計	m	1380	1620	1670
	成果分析	実施行政区数	実施行政区数/予定行政区数	目標値	11	11	10
実績				6	7	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題 ①問題点 ②市街地(民有地)での申請がない。③実施団体の固定化。④事業費の軽減が困難。⑤事業開始後10年目を経過し、事業対象の見直し時期。⑥課題 以上から事業を精査し、存続や要綱の見直しを含め検討する必要がある。					

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	総合評価	市内各行政区で事業を実施	市街地を除く10行政区(前年度実績の7地区以上)	平成20年度末
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	民有地の緑化を進めるうえで住民・事業者の理解と協力は不可欠である。本事業は、居住環境の向上と緑化意識の啓発を図る市民協働の取り組みとして開始されたが、事業開始10年を経て事業団体の固定化や新たな事業地の拡大が図れないなど、事業効果を高めることが困難となっている。今後、地域緑化活動を推進するため団体へのアンケート等を行い、新たな市街地の緑化施策として方向性の変更を検討していく。		
	評価日	平成20年5月23日	記入者職氏名	道路公園部みどり公園課長 並木 隆

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り		計画コード	211
	施策の体系	2-1緑地の保全	施策の方向	2-1-1市街地の緑化推進	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り		計画コード	1253
	基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
	主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり			